

「消防学校ニュース」

平成 28 年 5 月 13 日発行

<http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/kakushitsu/shobogakko.html>

頑張った！ - 初任科訓練の最初の試練“第 1 回野外訓練” -

5 月 12 日（木）に初任科第 85 期の第 1 回野外訓練を実施しました。初任科学生にとって、入校から 1 月を経過した時期の“浜石岳強歩（標高 707m）”は非常に重要な訓練になっています。それは、約 8 時間 30 分の強歩を通じて、それまでの訓練総括を行うとともに、部隊活動の団結力を養うものだからです。

当初計画日の 5 月 10 日は雨天予報で延期し、12 日に行いました。当日は快晴、最高気温は 25 度近く、初夏の陽気になりました。出発式、準備体操の後、午前 8 時に副校長、教官と学生 115 名が消防学校を出発。各人が消防ホースなどの装備品を入れた重さ約 20 kg のリュックを背負って行きました。体調不良により途中数名の脱落がありましたが、暑さの中、30km に及ぶ山中強歩訓練によく耐えて、予定より 25 分遅い午後 5 時 25 分に、無事に帰校しました。

出発前の準備体操



助け合って



校旗を掲げて帰校



浜石岳山中を行く学生



消防学校には“感動”がある！

元気の掛け声をあげて、校旗を先頭に学校への最後の坂を登って来ました。中には足を引き摺る者や仲間に背中を押されて何とか辿り着く者もあり、まさに全力を出し切ったの完歩です。その頑張りをしていると目頭が熱くなります。消防学校には、他の職場では体験できない感動があります。

学生を引率する教官や後方支援のスタッフも全力投球です。熱中症などの体調不良や事故に備え、救急用品などを乗せた自動車 3 台も後方からフォローしました。

つらい訓練が終わったこの日も、学生たちは校内やグラウンドの清掃などの当番を粛々とこなしました。